

~Kyushu Regional Land Sustainability Plan~

九州圏広域地方計画

7つの論点から想定される対応のイメージ
～たたき台～

7つの論点から想定される対応のイメージ（目次）

1. 東アジアへのフロントランナーとして発展する九州圏の形成・・・・・・・・・・ 1
 - (1) 個性的で魅力ある国際交流フロンティアの形成
 - (2) 東アジア（環黄海）経済圏の確立とアジア経済との一体的な発展
 - (3) グローバル化に対応した成長型・牽引型産業アイランドの形成
 - (4) 新たな発展を実現する東アジア主要都市交流軸と広域ブロック連携軸の形成

2. 個性的で魅力ある基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と地域連携軸の形成・・・・・・・・ 3
 - (1) 多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成
 - (2) 知識集約化に向けた産業の高度化と多彩な人材の育成
 - (3) 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成

3. 災害・環境ハザード最前線における美しく安全・安心な九州圏の形成・・・・・・・・ 5
 - (1) 九州圏の総合力発揮による安全で安心な暮らしの実現
 - (2) 我が国を先導する美しい九州圏の形成

4. 基幹・拠点都市圏と多自然居住地域の交流連携による都市自然交流圏の形成・・・・・・・・ 7
 - (1) 広域的な都市的利便性を実現する基幹・拠点都市圏を核とした都市自然交流圏の形成
 - (2) 水・緑・食・安全等の互惠関係を形成する都市自然交流軸の形成

5. 生活中心都市を核とした安全でゆとりある基礎生活圏の形成・・・・・・・・・・ 8
 - (1) 生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圏の形成
 - (2) 全ての世代が安心とゆとりを実感できる生活環境の形成
 - (3) 生活活動に密着した地域産業の新たな展開
 - (4) 生活・文化・活動等の一体化を推進する生活文化交流軸の形成

6. 離島・半島、中山間地域等の地理的制約を克服する豊かな定住環境の確保・・・・・・・・ 10
 - (1) 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開による豊かな定住環境の形成
 - (2) 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成

7. 九州圏の各地域の個性を活かした先導的な地域づくり・・・・・・・・・・ 11
 - (1) 恵まれた地域資源を最大限に活用した先導的な地域づくり
 - (2) 地域の担い手育成等による多様な活動主体を基軸とした地域づくり

1. 東アジアへのフロントランナーとして発展する九州圏の形成 (その1)

- ・東アジアとの人、物、経済等の多岐に渡る関係を深め、我が国と東アジアを結ぶ国際交流フロンティアを形成
- ・東アジアの成長と連動し、国際競争力ある経済・産業・文化活動等を促進

九州圏の現状と課題

- ・我が国は、アジア・太平洋中心から東アジアとの関係深化へ転換
- ・九州圏は、東アジアの主要都市間との緊密な交流連携が進展
- ・急速な東アジアの経済発展によるエネルギー需要、環境負荷の増大等が共通課題

多様な国際交流の進展 (事例)

①国際姉妹都市
有田市とマイセン市
青少年友好親善使節団 (1992年～)

②マダムバクフライ
国際コンクール in 長崎

③熊本国際建築展
(熊本県)

④新進彫刻家たちの
国際公募型彫刻展
(1992年～)

⑤大分県国際音楽祭
(大分県)

⑥アジア彫刻展
(大分県)

⑦アジア・太平洋の文化・芸術・学術など、
多彩な事業を展開 (1990年～)

⑧新進彫刻家たちの
国際公募型彫刻展
(1992年～)

⑨大分県国際音楽祭
(大分県)

⑩福岡国際音楽祭 (福岡県)
クラシック音楽による国際音楽祭
(1996年～)

⑪福岡国際音楽祭 (福岡県)
国際的音楽家によるコンサート
(1980年～)

⑫人材の発掘
音楽文化の発展
「国際観光都市・長崎」の創造
(2004年～)

⑬建設や都市計画を通して
文化の向上を図る
(1988年～)

想定される対応のイメージ

(1) 個性的で魅力ある国際交流フロンティアの形成

- ・共通課題解決型の交流連携の推進
- ・九州圏発の魅力を生み出し、発信する機能の強化

- ・東アジアと連携しながら次世代を担う国内外の人材育成

東アジア諸国
九州圏

・大気汚染、海洋汚染、漂着ゴミ等の改善
・大気汚染、海洋汚染、漂着ゴミ等の深刻化
・共通課題解決型の交流連携の推進
・環境・エネルギー技術・ノウハウによる貢献
・環境・エネルギー技術・ノウハウの蓄積
・エコタウン事業の集積

東アジア諸国
九州圏

学術、技術、文化、情報発信等の幅広い分野における多様な国際交流・協力を積極的に推進

アジアの人材育成拠点を形成

国際的なイベントや東アジア諸国との共通課題解決型の交流連携
国内外の自治体間の車の横交差等

国際文化交流・情報発信等の機能を充実・強化
九州国立博物館 (太宰府市)

外国人留学生等との交流 (事例)
University Consortium Oita
【大分県「大学コンソーシアムおいた」】
留学生に対する支援、地域社会との連携や国際性溢れる人材の育成等を図るため、様々な留学生と地域との交流を促進

(2) 東アジア (環黄海) 経済圏の確立とアジア経済との一体的な発展

- ・環黄海地域との国境を越えた開放的な地域経済協力圏の形成を促進

- ・産業技術集積を活かし、国際的な研究開発や技術研修等の拠点機能を強化

東アジアとの近接性 (事例)

モンゴル、ハルビン、ロシア、ウラジオストク、北京、大連、青島、上海、武漢、香港、台北

現在、東アジア日帰りビジネス圏を形成する

- 現在の「東アジア日帰りビジネス圏」を形成する
- 現在の「東アジア日帰りビジネス圏」を形成する
- 現在の「東アジア日帰りビジネス圏」を形成する

福岡空港からは約2時間半で国内の主要都市へ移動可能
国内線並みの所要時間で東アジアの主要都市へも移動可能
東アジア日帰りビジネス圏が拡大することで、相互交流が拡大

30分 1時間 2時間 3時間 4時間 5時間 6時間 7時間 8時間 9時間 10時間 11時間 12時間

共通課題への対応 (事例)

- 公害の経験と集積する環境産業、技術力を結集した最先端を行く取組み
- 研究開発・国際交流連携 (北九州、水俣等)

北九州エコタウン
総合環境コンビナート内の様々なサイクリカル施設と、実証研究エリアからなる全国でも先行したエコタウン

大牟田エコタウン
大牟田市臨海部に、RFI発電所を中心に施設を整備中

水俣エコタウン
ごみの2/3分別を始め生活密着型のエコタウンで、全国中小都市の環境産業モデルを目指す

凡例
● エコタウン
● その他主要なエネルギー
● 環境技術集積
● 関連産業の集積

産業官の交流連携の深化

- ・産学連携拠点の形成
- ・拠点間ネットワークの形成

経済・技術交流等の促進 (環黄海経済・技術交流会等)

情報発信機能の強化
・国際高速情報通信基盤の強化
・多様な情報発信 (多言語化等)

産業交流、人的交流

環黄海を中心とした東アジア経済圏の形成

インフォメーション機能の充実 (事例)

- ISO規格の標準案内用記号等を活用したインフォメーション機能
- 外国人にもわかりやすい案内表示の導入

病院 (福岡県に100以上の病院) 教習所
地下鉄 Subway

長崎国際海洋総合研究ゾーン

東シナ海、黄海、日本海の水産資源等に関する試験、研究、研修機能の集積

九州北部学術研究都市整備構想 (アジアス九州)
「九州北部地域におけるネットワーク型の学術研究交流拠点の形成」

熊本バイオ・フォレスト構想
熊本大学などの技術を活用した生命科学分野の企業が集積
まももと大学連携型インキュベータ

国際火山総合ネットワーク
火山観測機能、防災技術の集積を活かした国際的な研究・研修・情報ネットワークの構築を推進

1. 東アジアへのフロントランナーとして発展する九州圏の形成 (その2)

- ・グローバル化に対応した成長型・牽引型産業アイランドの形成
- ・東アジア主要都市と広域ブロックの拠点間との交流軸の形成とそれを支える東アジアゲートウェイ機能の強化

九州圏の現状と課題

- ・九州圏の得意分野であり、成長の核となる成長型・牽引型産業が集積
- ・東アジア主要都市間連携と、緊密な交流による東アジア規模での生産ネットワークの構築が進展

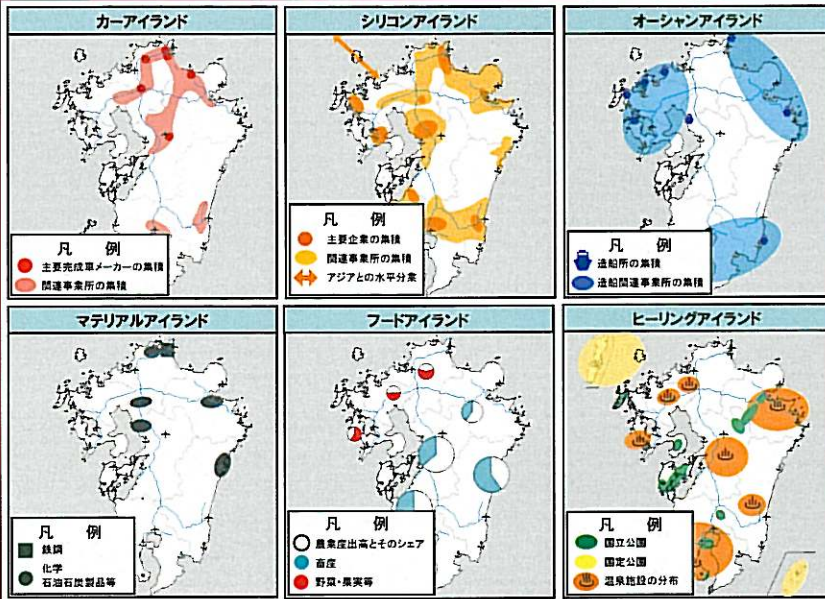
想定される対応のイメージ

(3) グローバル化に対応した成長型・牽引型産業アイランドの形成

- ・九州圏の発展を牽引する産業アイランドの推進

- ・成長期待産業の次世代の産業アイランドへの成長を支援

産業アイランドの形成状況

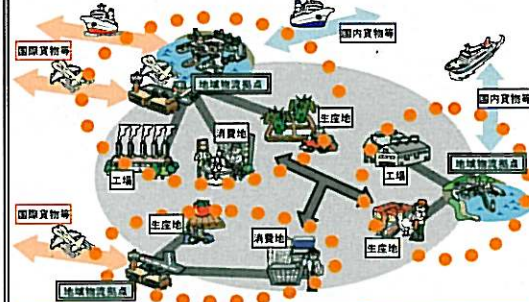
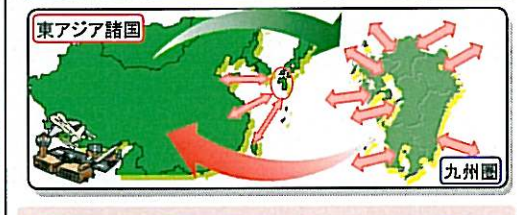


(4) 新たな発展を実現する東アジア主要都市交流軸と広域ブロック連携軸の形成

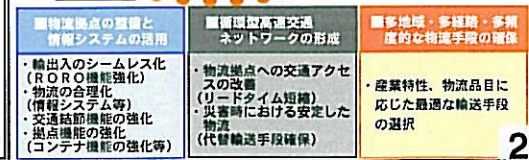
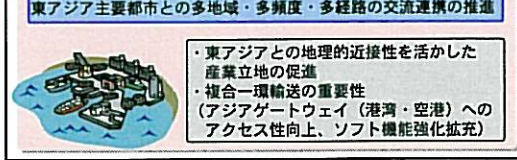
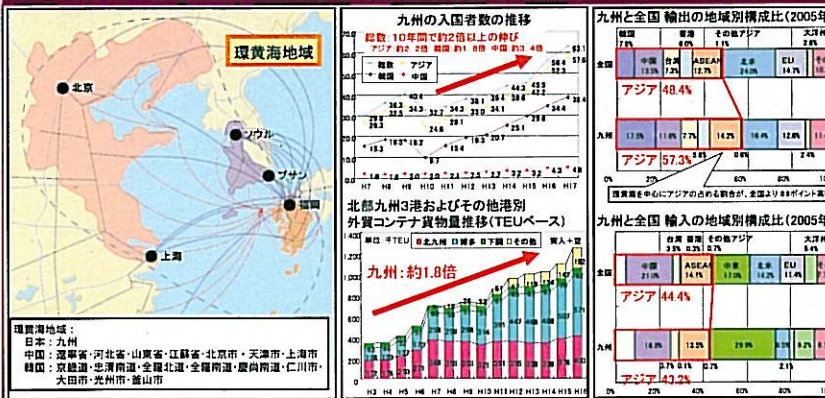
- ・国際交流の活発化を支えるゲートウェイ機能の強化

- ・国際的にも魅力ある産業立地環境の創出に資するゲートウェイ機能の強化

九州圏の拠点性の高い都市と東アジアの主要都市とを直結した観光・交流・連携の実現



東アジアにおける国際旅客、物流機能の状況



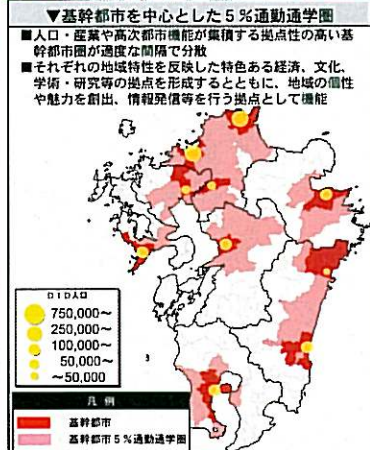
2. 个性的で魅力ある基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と地域連携軸の形成（その1）

- ・ 个性的で魅力ある基幹都市圏の適度に分散した特長を生かし、これらを極とした多極型圏土構造の形成
- ・ 基幹都市圏等を中心とした知的集約型産業を創造する環境の形成

九州圏の現状と課題

- ・ 人口・産業や高次都市機能が集積する拠点性の高い基幹都市圏が適度な間隔で分散
- ・ それぞれの地域特性を反映した特色ある経済、文化、学術・研究等の拠点を形成するとともに、地域の個性や魅力を創出、情報発信等を行う拠点として機能

■ 地域特性を反映した特色ある基幹都市圏の形成



魅力ある都市的サービスの充実・強化（事例）

九州圏の中でも高次都市機能の集積が高く高度な産業集積がある福岡市および北九州市では、人口集積や地産産出の多い、知識産業の集積等において九州圏全体を牽引する位置づけにある。



出所 九州観光推進機構HP
九州地方振興局、九州運輸局
「九州いきいき観光まちづくり100」

▼ 福岡、北九州都市圏の人口、製造品出荷額・年間商品販売額

	福岡都市圏	北九州都市圏	その他九州圏
人口	28.4%	14.2%	55.4%
製造品出荷額等	16.6%	21.7%	61.6%
商業年間商品販売額	41.0%	9.3%	49.7%

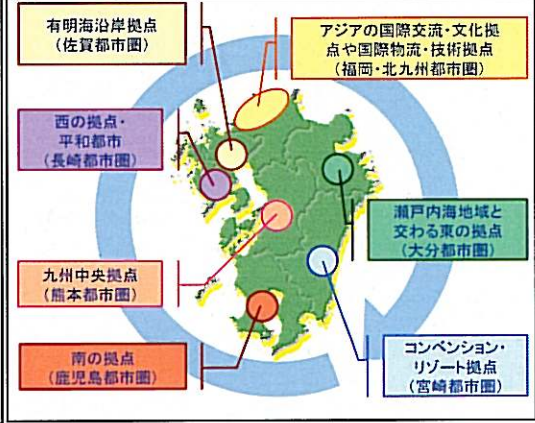
出典 国勢調査(総務省)、工業統計(経済産業省)、商業統計(経済産業省)

想定される対応のイメージ

(1) 多極型圏土構造の極となる个性的で魅力ある基幹都市圏の形成

- ・ 福岡・北九州都市圏におけるアジアの国際交流・文化拠点や国際物流・技術拠点の形成

- ・ 都市圏相互の機能分担と連携を進めながら、各々の都市圏の規模や特性に応じた特色ある拠点を形成

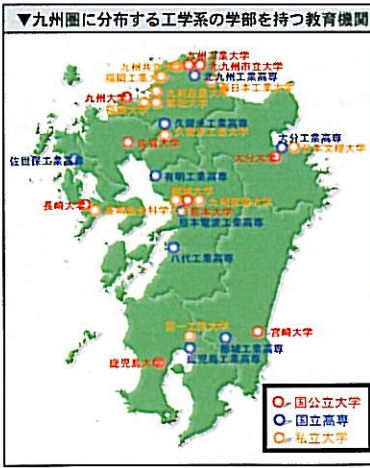


(2) 知識集約化に向けた産業の高度化と多彩な人材の育成

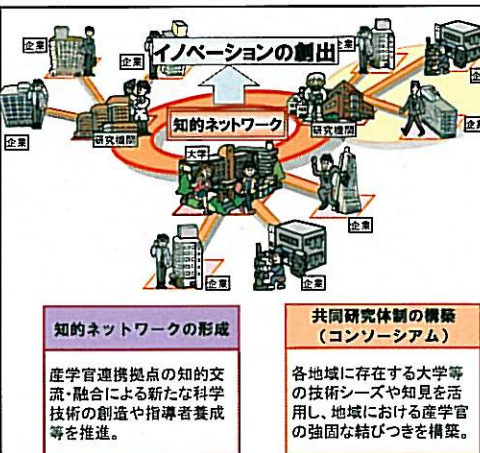
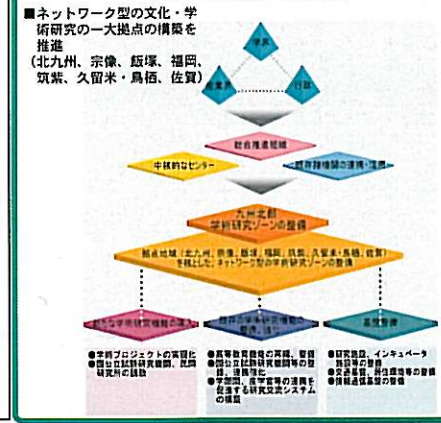
- ・ 学術研究都市等の知的集積を核とした産学官連携による産業の高度化の推進

- ・ 九州圏の未来を切り開く人材育成と多様な活躍の場の創出

■ 個性ある学術研究都市や大学等高等教育機関の分布



九州北部学術研究都市整備構想「アジア九州」（事例）



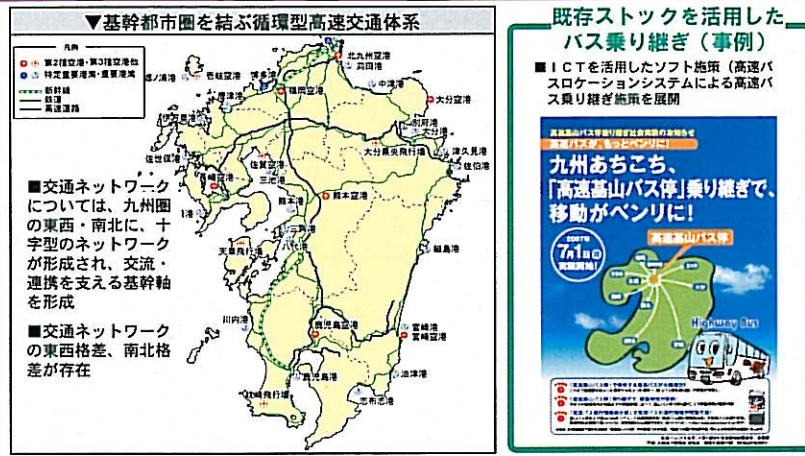
2. 個性的で魅力ある基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と地域連携軸の形成（その2）

- ・ 基幹都市圏の高次都市機能を充実し、基幹都市連携軸を形成することで、機能の相互補完と広範囲での享受を可能にし、新たな発展を促進

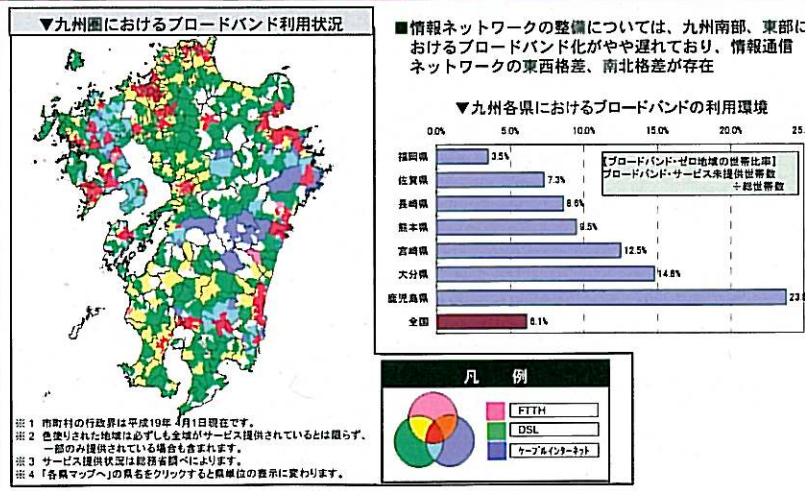
九州圏の現状と課題

- ・ 人口・産業や高次都市機能が集積する拠点性の高い基幹都市圏が流域圏等を単位として九州圏全体にバランスよく分布
- ・ 近接する豊かな多自然居住地域を含めた広域的な拠点として、高次都市機能や地域特性に応じた一定規模の都市機能を提供

九州圏における高速交通体系の整備状況



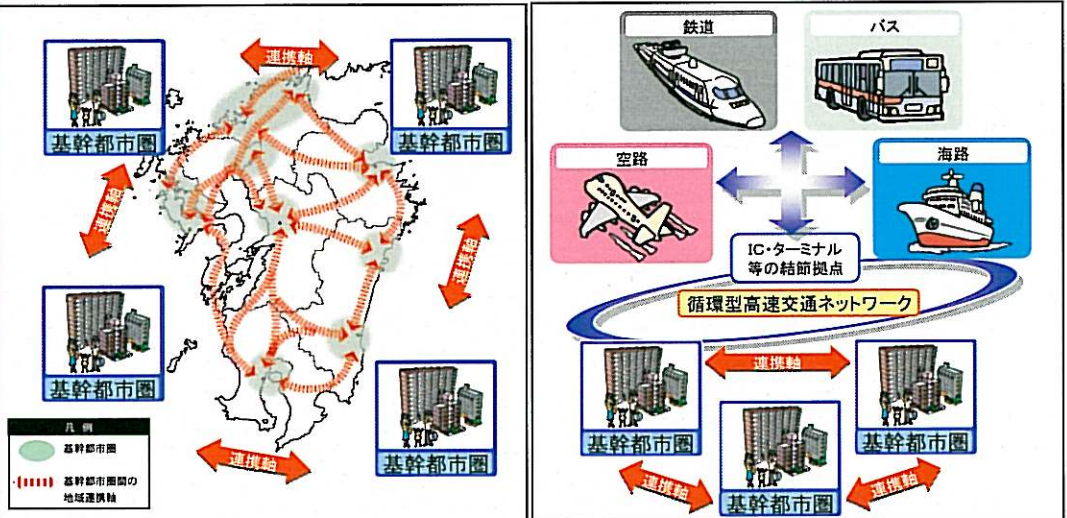
九州圏における情報通信基盤の整備状況



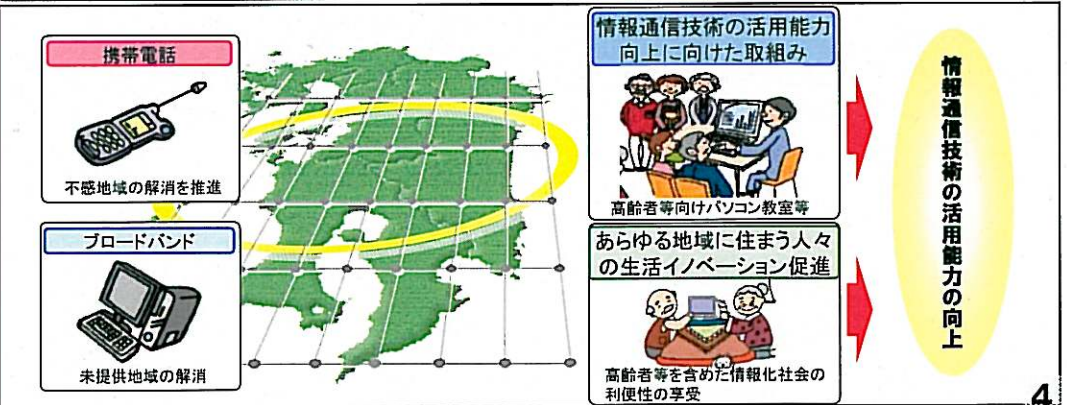
想定される対応のイメージ

(3) 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成

- ・ 基幹都市圏を結ぶ循環型高速交通ネットワークの形成を推進
- ・ 高速交通ネットワークまでのアクセス改善と公共交通、自動車等の連結強化等による移動の高速化・高度化の推進



- ・ 都市部から農村漁村まで携帯電話不感地域やブロードバンド未提供地域解消を推進
- ・ 高齢者や障害のある人を含めたすべての地域住民の情報通信技術の活用能力の向上



3. 災害・環境ハザード最前線における美しく安全・安心な九州圏の形成（その1）

- ・我が国における災害・環境ハザードの最前線として、先導的な防災対策を推進し災害に強い地域づくりを推進
- ・激化する自然災害や非常の事態に対し柔軟に対応することを目指し、安全・安心な暮らしを支える広域的な連携体制を形成

九州圏の現状と課題

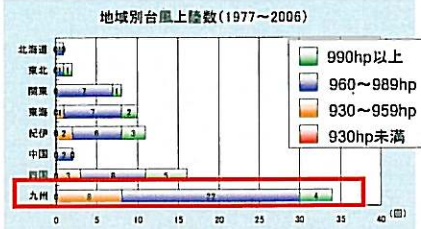
- ・極軟弱粘土地盤、地すべり地帯、シラス等特殊な地形が多い
- ・集中豪雨、台風などの自然災害が頻発
- ・気候変動による海面上昇や降雨の不安定化(集中豪雨、渇水)
- ・中山間地域等における集落孤立が多発

九州圏の災害に関する状況

近年の水害と地震、火山の状況（事例）

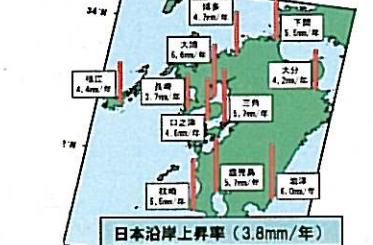


台風の上陸数



全国的に見ても九州への上陸が圧倒的に多い

九州各地の海面上昇率



全国平均よりも上昇率が高い(21年間で約10cm)

想定される対応のイメージ

(1) ①減災の視点を重視した災害に強い地域づくり

・防災を目的としたハード施設整備にあわせ、減災の視点に基づくソフト対策を一体的に推進

防災施設の整備



ハザードマップの整備



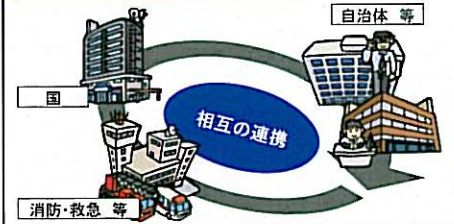
地域防災力の強化



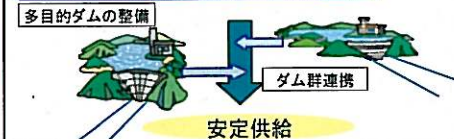
(1) ②安全で安心な暮らしを支える広域セーフティネットワーク形成

・防災、救急医療、水供給など九州圏が一体となって連携し機能する広域ネットワークを構築

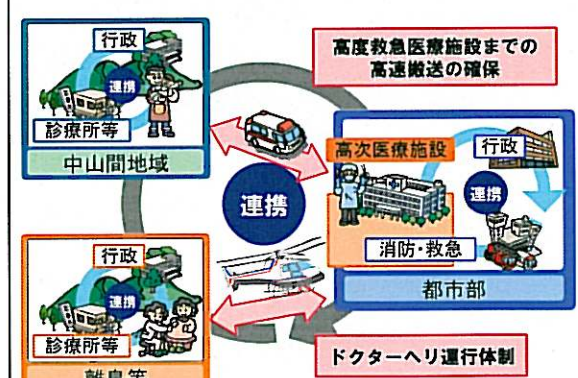
広域防災ネットワーク



水資源の確保に向けた連携体制



高度医療ネットワーク



3. 災害・環境ハザード最前線における美しく安全・安心な九州圏の形成（その2）

- ・我が国の環境先進地を目指し、人と自然とが持続して共生していくため、恵まれた多様な自然環境を保全し、次世代へ継承
- ・産学官の連携による人と自然とが共生した循環型社会を形成するとともに、地球温暖化等の世界規模の課題にも積極的に貢献

九州圏の現状と課題

- ・阿蘇くじゅう、霧島屋久などの国立公園をはじめ、多数の国立公園や世界自然遺産屋久島、照葉樹林帯などの、複雑急峻な地形や雄大な自然景観を有している
- ・人口減少・高齢化に伴う、森林等の担い手の減少が課題

九州圏の恵まれた多様な自然環境



想定される対応のイメージ

(2) ①美しく自然豊かな環境に親しみ継承していく地域づくり

- ・国立公園等の原生的な自然地域や、良好な状態が保たれている森林、河川、海岸等の自然環境を保全
- ・主に都市部においては、生態系や景観に配慮した美しい生活環境を創造

自然環境の保全



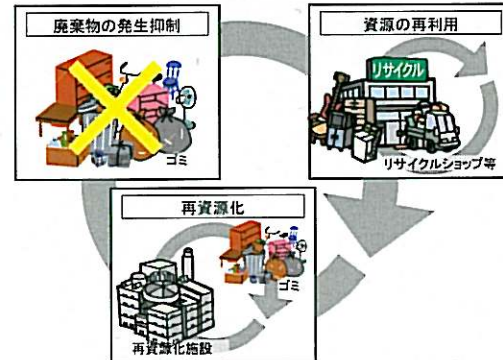
生態系・景観に配慮した生活空間の創造



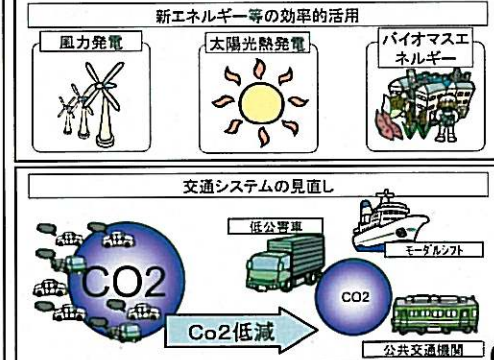
(2) ②我が国を先導し世界に貢献する環境先進圏の形成

- ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組を通じた健全な物質循環の形成
- ・水循環の効率的利用や地下水の保全と適正利用による良好な水循環系を形成
- ・交通システムの見直しや新エネルギー活用等を通じた地球温暖化防止

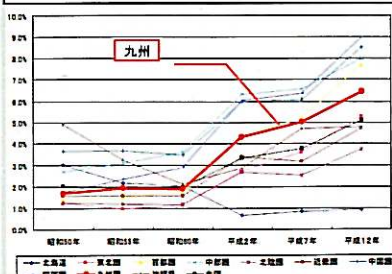
健全な物質循環の形成



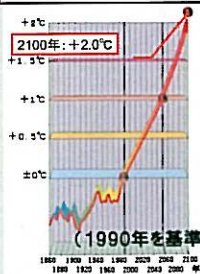
地球温暖化への取組



耕作放棄地率の推移(地方別)



地球の気温の変化予測



地球温暖化の影響

- 海面の上昇
- 農産物の高温被害
- 農産物の病害虫被害
- 農産物生産適地の移動
- 漁業への影響(海水温)
- 熱中症の増加
- 疫病リスク拡大

4. 基幹・拠点都市圏と多自然居住地域の交流連携による都市自然交流圏の形成

・ バランスよく分布する基幹・拠点都市圏と多自然居住地域が近接した特徴を生かし、九州圏の各地域が高次都市機能と多自然の双方を享受できる豊かな生活環境を形成

九州圏の現状と課題

- ・ 人口・産業や高次都市機能が集積する拠点性の高い基幹・拠点都市圏が流域圏等を単位として九州圏全体にバランスよく分布
- ・ 近接する豊かな多自然居住地域を含めた広域的な拠点として、高次都市機能や地域特性に応じた一定規模の高次都市機能を提供

想定される対応のイメージ

(1) 広域的な都市的利便性を実現する基幹・拠点都市圏を核とした都市自然交流圏の形成

- ・ 基幹・拠点都市の高次都市機能の充実強化と広域的な都市的利便性の向上
- ・ 基幹・拠点都市における円滑な交通の確保と快適な都市空間の形成に向けた整備

高次医療施設
高次教育施設
商業施設
コンベンション施設
レクリエーション施設

高次都市機能充実強化

都市交通の円滑化
ユニバーサルデザインの導入

快適な都市空間の形成
基幹・拠点都市圏

都市自然交流圏における基幹・拠点都市と多自然居住地域の機能

▼都市自然交流圏概念図

適度に分散した拠点都市圏と多自然居住地域の交流連携による豊かな生活環境を実現

▼基幹・拠点都市圏の機能(高次都市機能)

交通結節点施設	国際定期航空路空港/国際港湾/高速鉄道駅等
公共公益施設	県庁/国の地方支分部局等
雇用の場	地元企業本社/知的産業/デザイン/設計等
教育施設	大学/研究開発拠点等
医療/福祉施設	三次救急医療施設/がんセンター等
商業/金融施設	百貨店/証券取引所/経済連合会等
リサイクル施設	広域リサイクル施設等
流通施設	中央卸売市場/物流拠点等
余暇施設	国立・国営公園/プロ野球場/多目的スタジアム
国際交流施設	コンベンションセンター/見本市会場/海外領事館等
文化施設	美術館/博物館/コンサートホール等

▼多自然居住地域の機能

国土の保全	侵食防止/自然災害防止/森林保全等
水資源かん養	水の貯留/水質浄化/地下水涵養等
自然環境保全	自然景観形成/野生生物保護/気象緩和等
文化資源提供	自然学習/農村景観形成/文化の継承等
農産物等供給	農産物やその加工品の供給等

(2) 水・緑・食・安全等の互恵関係を形成する都市自然交流軸の形成

- ・ 流域圏等において都市自然交流圏を形成する互恵関係の実現
- ・ 共通する資源の広域的連携や活動のネットワーク化による取組の推進

九州圏における基幹・拠点都市の分布状況

▼基幹・拠点都市の分布状況(イメージ図)

九州圏の各地域に基幹・拠点都市がバランスよく分布

▼都市自然交流軸(イメージ)

凡例

- 750,000~
- 250,000~
- 100,000~
- 50,000~
- ~50,000

凡例

- 基幹・拠点都市
- 基幹・拠点都市 60分圏
- 基幹・拠点都市 120分圏

都市部

農山漁村等

高次都市機能
生活サービス
人材・活力

多様な賑わい
魅力的創出

レジャー・癒し

目的に応じた多様な
都市自然交流軸の形成

都市的産業の集積

遊し・保養空間
学習フィールド
国土の保全

国土保全

地域づくり

交流拠点

文化拠点

小さな地域づくりが都市、
拠点と結び総合力を発揮

くつろぎ拠点

地域づくり

観光拠点

7

5. 生活中心都市を核とした安全でゆとりある基礎生活圏の形成（その1）

・安心でゆとりある環境を形成するため、生活支援機能の向上を図り、持続可能で暮らしやすい基礎生活圏を形成

九州圏の現状と課題

- ・人口減少、高齢化の進展にともない生活中心都市では産業活動の低下、中心市街地の空洞化等により活力が停滞
- ・生活圏の広域化の中で引き続き基礎生活圏の生活支援サービスの維持、広域連携による機能連携が課題

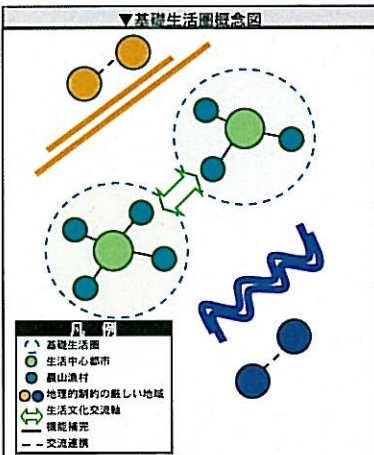
想定される対応のイメージ

(1) 生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圏の形成

・医療、教育、文化、買物等の生活支援機能の供給拠点の形成

・集約型都市構造への転換や公共交通の利便性の向上による魅力ある市街地の形成

■基礎生活圏における生活中心都市の役割



■日常生活の中で生活支援機能を楽しむための拠点として、基礎的な医療・福祉、教育・文化等一定レベルの生活支援機能を提供

▼生活中心都市の機能（生活支援機能）	
交通結節点施設	鉄道駅／高速IC／高速バスストップ 等
公共公益施設	市役所／公民館／銀行／裁判所 等
雇用の場	企業支社／主要企業工場／ハローワーク 等
教育施設	高等学校 等
医療／福祉施設	二次救急医療施設／地域センター／総合病院 特別介護老人ホーム／日帰り介護施設 等
商業／金融施設	大規模小売店（ショッピングセンター／スーパー）等
リサイクル施設	産業物処理施設 等
流通施設	配送基地 等
余暇施設	広域公園（県立・市立自然公園） 等
文化施設	図書館 等

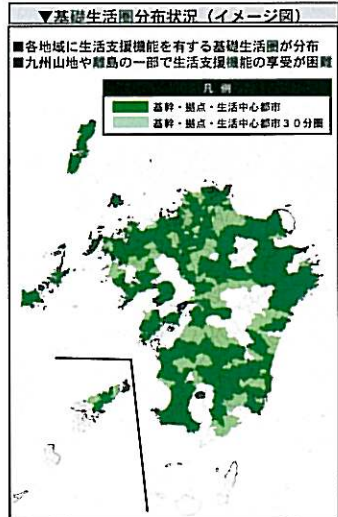


(2) 全ての世代が安心とゆとりを実感できる生活環境の形成

・高齢者等に配慮した住宅や安全で快適な活動環境整備による福祉のまちづくりの推進

・地域社会とともに子育て環境を整備しワーク・ライフ・バランスを実現

■基礎生活圏における生活支援機能の分布



中心市街地活性化への取組（事例）

ストリートパフォーマンスによる魅力づくり（期本市：6商店街）

■街角に音楽やアート・パフォーマンスのあるまちづくりの推進

■郊外型大型SCには真似できない独自の都市文化を形成

道路空間の新たな活用による中心市街地の再生（鹿児島市中央区商店街）

■情報、生活文化、アメニティといった付加価値を享受する場としての魅力ある歩行空間の創出

ショッピングモビリティセンターぽかぽか（長崎県小浜町）

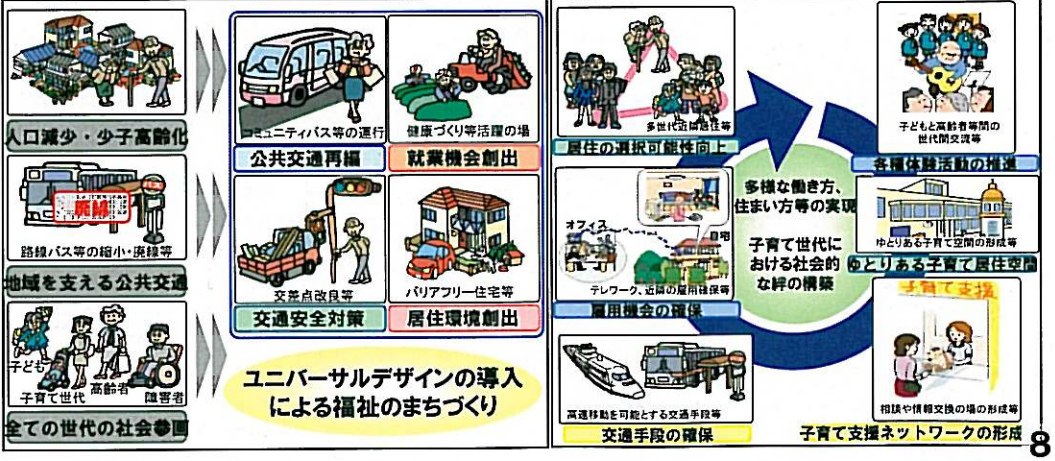
■商店街の空き店舗を改装し、電動四輪車の貸出等によるショッピングモビリティのシステムを導入

ドリームプラザ（宮崎県都城市）

■商店街内の未利用地を有効活用

■商業、サービス系の独立開業等の育成支援

■広場、駐輪場等を整備し中心市街地を活性化



5. 生活中心都市を核とした安全でゆとりある基礎生活圏の形成（その2）

- ・ 温暖な気候風土と自然環境に育まれた地場、伝統産業とそれを支える人材の育成、継承による活力ある地域づくりの推進
- ・ 広域的な連携強化による生活活動、産業の活性化を支える生活文化交流軸の形成

九州圏の現状と課題

- ・ 一定の都市機能や生活支援機能を日常生活の中で享受できる生活中心都市が、拠点都市圏における構成都市や多自然居住地域における中心都市として広く分布し、重要な拠点として機能
- ・ 市町村を超えた交流連携など地域特性に応じた生活圏域を形成

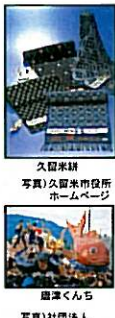
■豊かな地域資源や歴史文化と伝統に育まれた多彩な地場・伝統産業

- 九州各地の祭りは多くの観光客を集め、大きな観光資源のひとつとなっている。
- 九州圏の伝統工芸が貴重な地場、伝統産業を形成

九州の伝統的な祭りや伝統工芸（事例）

＜伝統的な祭り＞

福岡県	小倉祇園太鼓（北九州市）、博多どんたく（福岡市）、博多祇園山笠（福岡市）など
佐賀県	唐津くんち（唐津市）など
長崎県	長崎ペーロン競漕大会、稚籠渡し（長崎市）など
熊本県	火の国まつり（熊本市）、阿蘇の火まつり（阿蘇市）など
大分県	豊後宮内祭（大分市）、深草宮内祭（由布市）など
宮崎県	宮崎神宮大祭（宮崎市）、高千穂夜神楽（高千穂町）など
鹿児島県	おはら祭（鹿児島市）、弥五郎どん祭り（曾根市）など



＜伝統工芸品＞

福岡県 (7種)	博多織（織物）、久留米餅（織物）、小石原焼（陶磁器）、上野焼（陶磁器）、八女博島仏壇（仏壇仏具）、博多人形（人形）、八女提灯（提灯）
佐賀県 (2種)	伊万里焼・有田焼（陶磁器）、唐津焼（陶磁器）
長崎県 (2種)	三川内焼（陶磁器）、波佐見焼（陶磁器）
熊本県 (3種)	小代焼（陶磁器）、天草陶磁器（陶磁器）、肥後象がら（金工品）
大分県 (1種)	別府竹細工（竹工品）
宮崎県 (2種)	本通大島輪（織物）、都城大弓（竹工品）
鹿児島県 (3種)	本通大島輪（織物）、薩摩焼（陶磁器）、川辺仏壇（仏壇仏具）

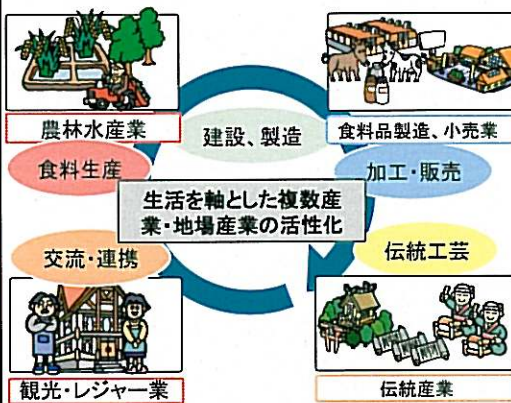
出典)財団法人伝統工芸品振興協会ホームページ

想定される対応のイメージ

(3) 生活活動に密着した地域産業の新たな展開

- ・ 農林水産業や建設業、製造業、小売業に加え、多彩な複合産業の振興、伝統・地場産業の活性化を促進

- ・ 農業経営の法人化や大規模農営の推進、農商工連携等、基幹産業である農林水産業の新たな展開の推進



(4) 生活・文化・活動等の一体化を促進する生活文化交流軸の形成

- ・ 地域課題を解決するための広域的な交流連携を推進する生活文化交流軸の形成

- ・ 生活文化交流軸を支えるための、広域的な交通基盤・情報通信基盤の整備

■地域特有の自然や歴史、生活文化を生かした広域的な連携

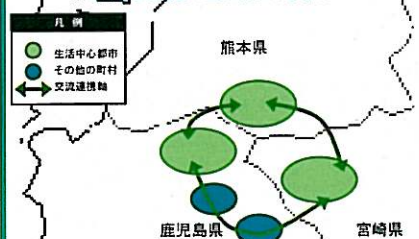
「日南海岸きらめきライン」シーニックハイウェイ（事例）

亜熱帯性気候が育む風光明媚な日南海岸国定公園を核にした海岸沿線地域と、林業が育む風土豊かな内陸部地域の二つの地域特性を活かした広域的な地域活動を展開。

- 【主な活動】
- もてなしのみちづくり
 - ツマベニチョウの楽園づくり
 - 歴史・伝統文化の地域づくり
 - 魅力ある観光地づくり



九州南部「川と森」の県際交流推進会議（事例）



県境にある市町村が、行政・文化・経済等の「交流と連携」のもと連絡調整を実施
 【構成自治体】
 えびの市・人吉市・大口市・姶利町・湧水町
 【事業の内容】
 ○県境市町村の交流の連携推進
 ○交通体系、道路整備に関する連携推進
 ○歴史文化、産業経済、観光に関する連携推進
 ○自然資源、環境保全に関する調査研究に関する連携推進
 ○地域振興のための調査研究に関する連携推進



6. 離島・半島、中山間地域等の地理的制約を克服する豊かな定住環境の確保

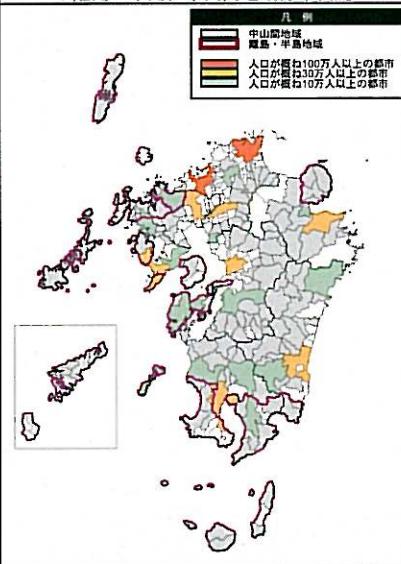
- ・中山間地域等の地理的制約の厳しい地域における都市機能と生活支援機能、就業機会等の一定の基礎条件を確保
- ・特に、離島地域については海洋性気候等に恵まれた自然環境等を生かした産業振興、島内での一定の社会的サービスの維持

九州圏の現状と課題

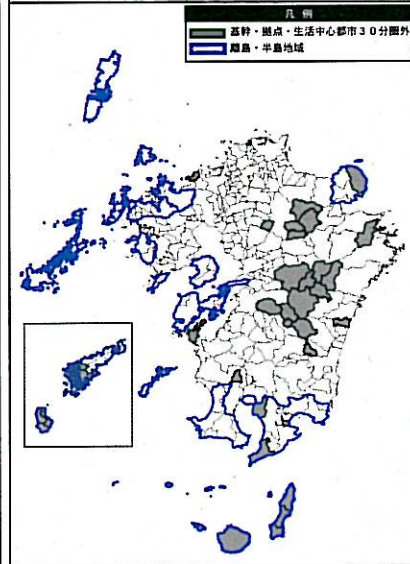
- ・長崎県、鹿児島県を中心に広く分布する離島・半島では、周囲を海に囲まれ、都市機能、生活支援機能と就業機会等一定の基礎条件を確保することが必要
- ・また、中山間地域でも、農林業等の主要産業や伝統芸能、冠婚葬祭等の生活活動の維持が困難となりつつある。これらの再構築と日常的な生活の質を維持することが必要

九州圏に広く分布する離島・半島、中山間地域

▼離島・半島、中山間地域分布状況



▼地理的制約の厳しい地域分布状況 (イメージ図)



※ 農業地域類型 (中間・山間農業地域) 奄美群島振興開発特別措置法指定
離島振興法指定 (市町村全部指定のみ表示) 半島振興法指定

- 離島人口が国内の5割と多く、有人離島数は国内の4割近くを占める
- 高齢者 (65歳以上) 割合が50%以上の集落数が1,633に上り、全国の約20%を占める
- 災害時に孤立可能性が指摘される集落は3,110集落で、全国の約16%を占める
- 3次救急医療施設までの時間距離が1時間以上を要する市町村は136に上り、そこに九州全人口の約16%が居住
- 乗合バスの運行は不採算路線からの撤退が進行

想定される対応のイメージ

(1) 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開による豊かな定住環境の形成

- ・生活環境の一体的・総合的な整備と都市部へのアクセス環境の改善
- ・多様で特色ある資源や文化を活用した産業振興



(2) 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成

- ・生活環境改善のための基盤整備と情報通信ネットワークの構築
- ・海洋性気候等に恵まれた資源を活用した産業振興と広域的な静脈物流等の構築



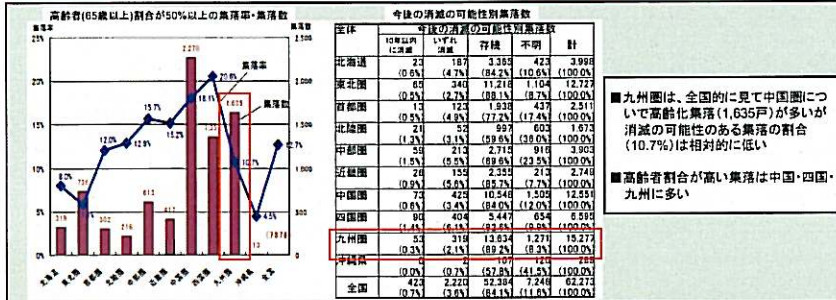
7. 九州圏の各地域の個性を生かした先導的な地域づくりの推進

- ・豊富な地域資源等を活用した地域づくり、国際的な交流・観光等を推進
- ・地域社会の活動を次世代に継承するため、地域の担い手育成等の自助努力による地域づくりを推進

九州圏の現状と課題

- ・人口減少・少子高齢化を始めとする経済社会情勢の変化により、多くの地域で活力低下や社会的サービスの継続が困難
- ・豊富な地域資源等を活用した地域づくりにおける先導的な事例を多数有する

■地理的制約の厳しい集落を取り巻く環境



■多様な主体による創意と工夫に基づく取組

地域の発意による福祉サービスの確保(事例)

熊本県宇城地域では、構造改革特区制度の活用により、高齢者、障害者等サービスの受益者ごとに縦割サービスが組み立てられている現行制度の規制を緩和し、NPO法人による新たな福祉有償運送を実施。

【福祉コミュニティ特区的な位置】

【身近なところでより多くの福祉サービスを受けられるコミュニティづくり】

【現行の課題】

- ①過疎地域を中心に、福祉施設等の整備が不十分。
- ②現行制度では、高齢者や障害者等サービスの受け手ごとに縦割りの制度であり、相互利用が不可能。
- ③移動制約者に対する外出支援策が不足。

【身近なサービス事業用】

【サービスの相互利用(特区)】

高齢者、障害者、障害児、NPO法人による有償運送(特区)、病院、買い物、作業所、学校

■地域資金循環の形成

先導的な地域づくり(事例)

阿蘇市は、「緑いきづく火の神の里」を将来像に、豊かな自然と笑顔あふれる国際環境観光都市を目指したまちづくりを展開

この取組みをさらに推進するため、地域資源を活かした農工商と観光の連携による住民主体の交流活動や環境学習を展開

参加者が楽しんで交流が繰り返される仕組みとして地域通貨モデルシステムを導入し、都市との交流が盛んな活力ある地域の再生を目指す

地域通貨(Grass)

都市と農山村による共益のためのパートナーシップ

企業による社会貢献・地域貢献活動

NPO等によるコミュニティビジネス

国土保全のための自然環境保護活動の推進
リフレッシュや癒しのための田園空間の活用
産地直販による新鮮な農水産物の提供 等

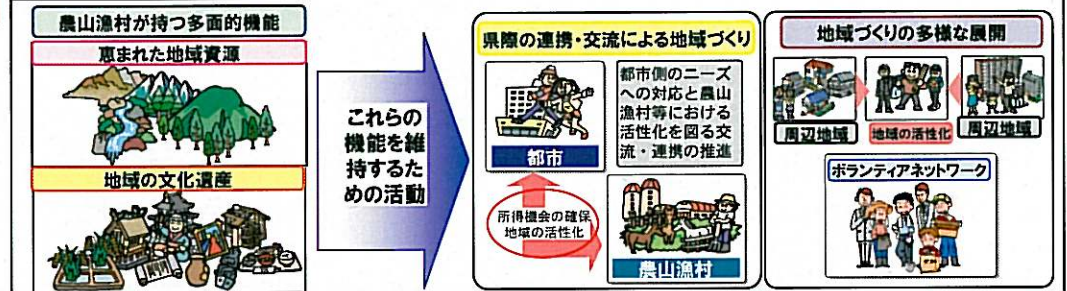
自然保護活動、美化活動へのボランティア派遣
各種イベント等でのタイアップ
地域への融資を活用して雇用の場を提供 等

専門家派遣、交流会実施等による地域づくり支援
地域通貨の運用による資金循環の形成
高齢者・主婦等の新たな担い手発掘と雇用の創出等

想定される対応のイメージ

恵まれた地域資源を最大限に活用した先導的な地域づくりの推進

- ・美しさとゆとりのある生活空間の形成
- ・地域の文化遺産等を活用した個性豊かな地域文化の保護・育成
- ・地域の創意・工夫による魅力ある地域づくり



地域の担い手育成等による多様な活動主体を基軸とした地域づくりの推進

- ・多様な主体の協働によりサービス内容の充実を図る地域づくりを推進



・地域の資金が地域に再投資される「資金の小さな循環」の形成

